

2022年度事業報告

1. 公益目的事業

(1) 日本プロスポーツ大賞の開催

新型コロナウイルス感染症の影響が和らいだこともあり、当年度若干規模は縮小したものの、令和5年3月2日ホテルニューオータニにおいて、実に4年ぶりとなる式典の開催を行うことが出来た。

(2) 機関誌の発行

プロスポーツ年鑑に代わり、当年度より『Award』という機関誌を発刊することになった。記念すべき創刊号では、王貞治氏と秋山代表理事との対談、岸田内閣総理大臣他政界人からの祝辞等を掲載し、各関係団体並びにプロスポーツ大賞協賛予定企業等に配布した。

2. 運営の状況

(1) 内閣府への対応

前年度において、勧告から命令に至った一連の措置並びにそれに対する報告手続はほぼ完了した。当年度以降は、法が求める公益法人としての在り方に準拠して運営を行う所存である。

(2) 評議員会

① 令和4年8月31日 定時評議員会

議案：令和3年度事業報告並びに決算承認の件

議案：理事選任の件

議案：定款変更の件

議案：日本プロスポーツ大賞式運営委員会及びアスリート委員会の設置の件

議案：専門委員会の件

議案：会報誌の進捗状況の件

(3) 理事会

① 令和4年8月5日

議案：令和3年度事業報告並びに決算承認の件

議案：評議員会議案の件

議案：評議員会で選任される理事についての候補者推薦の件

議案：日本プロスポーツ大賞式運営委員会及びアスリート委員会の設置の件

議案：専門委員会の件

議案：会報誌の進捗状況の件

議案：定款変更を評議員会に諮る件

- ② 令和4年10月31日
議案：代表理事選定の件
- ③ 令和5年2月6日
議案：第52回日本プロスポーツ大賞の件
- ③ 令和5年3月30日
議案：令和5年度事業計画及び収支予算の件

3. 役員等の状況（敬称略：令和5年3月31日現在）

（1）評議員

新田渉世、泊三夫、下平坦、池田克彦、奥原正明

（2）理事

秋山政徳（代表理事）、黒野匡彦、片山泰祥、大塚陸毅、大東和美、中林美恵子

（3）監事

福島直

附属明細書について

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、附属明細書を作成しない。